

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [ 事後評価 ]

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	06	03	0401	学校給食センター施設維持事業費

事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返	<input type="checkbox"/> 期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---	-------------------------------	-----------------

分野	担当部(機関)	担当課(機関)	担当係長	(内線)
人づくり	教育部	小中学校課	大川 広行	9-30-334

		25 年度	当初(現計)	補正	25 年度	26 年度
事業費		11,108				
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	11,108				

《事業目的》

安全で安心な学校給食を提供するため、調理場における衛生管理の徹底と、そのために必要な施設・設備の修繕及び整備を行う。

《事業開始の背景》

学校安全保健法（第6条第1項）の規定により、安全で安心な学校給食を提供するため、施設の維持管理を行う必要があった。

《事業概要》

○施設・設備の維持修繕  
 老朽化した施設の修繕及び設備の修繕・更新を実施  
 [主な備品更新]  
 花巻学校給食センター 球根皮剥機  
 南城学校給食センター 食器洗浄機  
 宮野目学校給食センター 運搬車  
 西南学校給食センター 作業台、消毒保管機 他

市民参画の有無 [ 対象外 ]

《事業展開の留意事項》

《成果指標》

項	目	単位	区分	24 年度(実績)	25 年度(見込)	26 年度(計画)
①			目標			
			実績			
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること

(H25)  
 学校給食センター施設維持事業費 11,108千円  
 調理場備品購入費 11,108千円  
 南城 食器洗浄機 4,095,000円  
 西南 食器洗浄機 3,885,000円  
 西南 器具消毒保管庫 672,000円  
 花巻 球根皮剥機 351,750円  
 東和 スライサー 1,722,000円  
 その他備品 382,465円

学校給食センター施設維持事業費（総括表）

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [ 事後評価 ]

会計	款	項	目	事業J-ド	事業名
一般	10	06	03	0401	学校給食センター施設維持事業費

総合計画	政策	地域で支える子育てと教育のまちづくり	施策	4-2	活力と特色ある学校教育の充実
目的	安全で安心な学校給食を提供するため、調理場における衛生管理の徹底と、そのために必要な施設・設備の修繕及び整備を行う。				
対象	児童生徒および学校給食調理従事者				
意図	調理従事者が安全に作業できる施設設備を整える。 児童生徒に安心安全な給食を提供する。				

《環境変化、意見・要望》…環境変化はないか？ 意見や要望が寄せられていないか？  
調理設備の故障により給食が提供不能となった時には、多くの保護者から苦情が寄せられた。また、各学校給食センターからは、老朽化した施設設備を計画的に更新ないし維持修繕するよう要望が絶えない。

目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 公共関与の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	・食の安全に関心が高まっている状況であり、より安全な学校給食を提供することは不可欠である ・調理場における衛生管理の徹底のため、施設の修繕及び整備を行う必要がある
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	・年次計画により施設設備の更新および修繕を行う。 ・調理従事者に対する安全講習を徹底し、事故防止に努める。 ・日常的な点検及びメンテナンスにより老朽化設備の延命を図る。
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費・人件費の削減余地 <input checked="" type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input type="checkbox"/> どちらも削減余地がない	・学校給食衛生管理基準が法制化され、設置者である教育委員会の責務が明文されていること、また、各センター共に老朽化が進み、耐用年数の経過が著しいため、削減は困難である ・人件費においては調理業務の外部委託により、削減の余地があると思われる
公平性	<input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適正である	・学校給食法により、学校給食の施設設備には設置者の負担とされている

《事業概要》…上記目的を実現するための事業手法を記載すること

○施設・設備の維持修繕  
老朽化した施設の修繕及び設備の修繕・更新を実施  
[主な備品更新]  
花巻学校給食センター 球根皮剥機  
南城学校給食センター 食器洗浄機  
宮野目学校給食センター 運搬車  
西南学校給食センター 作業台、消毒保管機 他

市民参画の有無 [ 対象外 ]

市民協働の形態  共催  実行委員会・協議会  事業協力・協定  
 後援・協賛  補助・助成  委託

《総合評価》…上記評価結果の総括  
老朽化した備品の更新や修繕の実施により、安心安全な学校給食の提供と適正な給食運営を行うことができた。

活動指標 (上記「事業概要」に対応)	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
① 修繕した実施件数	件	計画	8	5	
		実績	8	63	
② 備品整備件数	件	計画	3	62	
		実績	3	10	
③		計画			
		実績			
成果指標 (上記「意図」に対応)	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
①		目標			
		実績			
②		目標			
		実績			
③		目標			
		実績			

要因分析

達成度  目標値より高い  概ね目標値どおり  目標値より低い

施設老朽化に伴い予定外の修繕が多く発生している。